

2014年10月29日(水)

<Press Release>

耐震構法
SE構法

<http://www.ncn-se.co.jp/>

7組の建築家によるイベントに
10日間、43,000人

—10/17~26日「MAKEHOUSE 木造住宅の新しい原型展」大盛況のなか終了—

株式会社エヌ・シー・エヌ
本社：東京都港区港南1-7-18
DBC 品川東急ビル
代表取締役社長：田嶺祐明
資本金：1億円



<Press Release>

耐震構法
SE構法

<http://www.ncn-se.co.jp/>

全国のSE構法登録施工店(独立系住宅ビルダーと工務店)を通じて、全棟構造計算書付きのSE構法を供給している株式会社エヌ・シー・エヌ(以下NCN、URL:<http://www.ncn-se.co.jp/>)は、2014年10月17日~10月26日の10日間、東京ミッドタウン(東京都港区赤坂)ガレリア・コートヤードにて、「MAKEHOUSE 木造住宅の新しい原型展」を開催し、開催期間中、約43,000人(※注1)の来場をいただき、終了いたしましたことをここにお知らせいたします。

本イベント「MAKEHOUSE 木造住宅の新しい原型展」は、現在、NCNがSE構法による住宅部材の「パーツ化」プロジェクトの一環として行われ、「パーツ化」が可能にする木の家の新しい作り方を、建築家7組と一緒に考え、作品を展示いたしました

開催初日の10月17日(金)の「プレスカンファレンス」には、総勢100名の方に参加いただき、その注目度の高さが伺えました。

【10月17日(金) プレスカンファレンスの様子】



(企画の岡田栄造氏)



実際に、開催期間中は、平日にも関わらず多くの来場者にお越し頂き、平日でも1,000人以上の来場者、最終日の25日(土)、26日(日)の両日だけで、約28,000人の来場者を記録しました。(注1)

本開催期間中、約43,000人もの方が、「新しい木の家の作り方」をご覧いただきました。

開催期間中は、各建築家の作品とともに、建築家の似顔絵のスタンプ及びエコバックも大人気で、大人から子供まで、休日になると家族で本イベントを楽しんでいただきました。

(注1) 平日と休日の来場者カウント数と、パンフレットの配布数とを換算して推計しました

<Press Release>

耐震構法
SE構法

<http://www.ncn-se.co.jp/>



【大人気だった建築家の似顔絵スタンプ】

本イベント開催中、多くのユーザーから「こうした家を建てたいがどうしたらいいか」などの質問や、「建築費用はどのくらいなのか」などの企業からの問い合わせを多くいただきました。

さらに、MAKEHOUSEのWEBサイト (<http://www.ncn-se.co.jp/makehouse>) の開催期間中のアクセスは、33,000アクセスを超え、15万ページビューを記録しており、実際の来場者とともに、多くの方から「新しい木造住宅のつくり方」が注目された10日間でした。

今後は、この「MAKEHOUSE」を皮切りに、NCNでは本格的に、次の時代への木造住宅のあり方に向け、「パーツ化」を進めるとともに、本イベントの7組の作品の商品化に向けて動き出します。

こうした実際のビジネスに向けた動きは、MAKEHOUSEのWEBサイト (<http://www.ncn-se.co.jp/makehouse>) とメール及びfacebook (<https://www.facebook.com/se.makehouse>) にて、随時お知らせさせていただきます。

このプロジェクトは次のフェーズでは単なる展示会ということにとどまらず、実際に建設される住宅のプロジェクトへと進化します。会期中、多数聞かれた巡回展も企画中です。私達が提案する木の家の新しいつくり方に、これからもご注目ください。

<Press Release>

耐震構法
SE構法

<http://www.ncn-se.co.jp/>

【展示会開催概要】

会場	東京ミッドタウン ガレリア コートヤード (東京都港区赤坂 9-7-1)
アクセス	都営大江戸線「六本木駅」8番出口より直結 東京メトロ日比谷線「六本木駅」より地下通路にて直結 ※ 日比谷線「六本木駅」より車椅子にてお越しの場合、4a出口より地上からお越しください。 参照地図 http://www.tokyo-midtown.com/jp/access/
会期	2014年10月17日(金)～10月26日(日) 11:00-21:00
参加建築家	鈴木浩一／禿真哉(トラフ建築設計事務所)、谷尻誠(Suppose Design Office)、 長坂常(スキーマ建築計画)、中山英之(中山英之建築設計事務所)、 藤村龍至(藤村龍至建築設計事務所)、藤原徹平(フジワラテツペイアーキテクツラボ)、 吉村靖孝(吉村靖孝建築設計事務所)
主催	株式会社エヌ・シー・エヌ
URL	http://www.ncn-se.co.jp/makehouse/
企画	岡田栄造
監修	播繁、池田昌弘
グラフィック	原田祐馬
協賛(50音順)	(株)アドヴァンス建築設計工房、(株)イデー、院庄林業(株)、 (株)エヌ・ディ・エヌ、(株)小田急ハウジング、 幸和ハウジング(株)、総合地所(株)、太陽工業(株)、 (株)平成建設、ペーパーレススタジオジャパン(株)、 三井ホームコンポーネント(株)、(株)MUJIHOUSE、(株)良品計画

<Press Release>

耐震構法
SE構法

<http://www.ncn-se.co.jp/>

【7組の建築家プロフィール】



鈴野浩一（すずの こういち）、禿真哉（かむろ しんや）

トラフ建築設計事務所共同主宰。建築の設計をはじめ、ショップのインテリアデザイン、展覧会の会場構成、プロダクトデザイン、空間インスタレーションやムービー制作への参加など多岐に渡り、建築的な思考をベースに取り組んでいる。<http://torafu.com>



谷尻誠（たにじり まこと）

住宅、商業空間からランドスケープ、プロダクト、アートのインスタレーションまで、仕事の範囲は多岐にわたる。広島・東京の2カ所を拠点とし、インテリアから住宅、複合施設など国内外合わせ 現在多数のプロジェクトが進行中。穴吹デザイン専門学校特任講師、広島女学院大学客員教授。

<http://www.suppose.jp>



中山英之（なかやま ひでゆき）

伊東豊雄建築設計事務所で「多摩美術大学図書館」等を担当後、独立。処女作「2004」でSDレビュー2004鹿島賞と第23回吉岡賞を立て続けに受賞して注目を集める。その後も「O邸」（2009）、「Yビル」（2009）、「Y邸」（2012）など話題作を手がけ、現在も住宅を中心に数々のプロジェクトが進行中。2014年より東京芸術大学准教授。<http://www.hideyukinakayama.com>



長坂常（ながさか じょう）

スキーマ建築計画代表。事務所設立後 2007年に上目黒に移転し、コラボレーションオフィス「HAPPA」を設立。仕事の範囲は家具から建築まで幅広く及び、国内外の著名ブランドとのコラボレーションも多数実現している。受賞歴は2008年5th International Bauhaus Award, 2013年度 JCD デザインアワード（金賞/銀賞）等。<http://schemata.jp>



藤村龍至（ふじむら りゅうじ）

藤村龍至建築設計事務所代表。東洋大学建築学科専任講師として建築設計教育や社会に開かれたプロジェクトも展開しているが、建築作品の多くは若い夫婦をクライアントとした郊外住宅。これまでは「工学」をキーワードに「東京郊外の家」「小屋の家」「倉庫の家」「家の家」と展開。<http://ryujifujimura.jp>



藤原徹平（ふじわら てっぺい）

隈研吾建築都市設計事務所設計室長を経て、フジワラテッペイアーキテクトラボ代表。横浜国立大学大学院Y-GSA准教授。施主や施工者、大工、職人、構造設計者、設備設計者、デザイナー、工場のエンジニアなど多様な人たちとの〈開かれた対話〉のなかから〈新しい建築の可能性〉を探っている。

<http://www.fujiwalabo.com>



吉村靖孝（よしむら やすたか）

吉村靖孝建築設計事務所代表。明治大学特任教授。ダイナミックに変容する市場、法、規範をデザインの契機と捉え、次世代の建築／都市の姿を模索している。建築の図面を売る「CCハウス」やコンテナの規格を活用する建築物「エクスコンテナ」など、住宅の生産と流通に対するシステム提案のプロジェクトも積極的に行っている。<http://ysmr.com/>

<Press Release>

耐震構法
SE構法

<http://www.ncn-se.co.jp/>

■ SE構法について

SE構法とは、コンピュータ制御による高精度プレカットによって作られた集成材を軸組部分に採用し、接合部にNCN独自開発によるSE金物を使用することによって、圧倒的な構造強度を実現、大空間や大開口を可能にした住宅構法で、国土交通大臣の一般認定を取得しています。また、CADと連動した立体応力解析を物件ごとに行うことで、「勘」に頼らない、具体的な構造計算のデータを基にした安全性を確保できるため、真に安心して建てることのできる住宅として注目されています。施工する工務店も、NCNが開催する講習を受け試験に合格し登録施工店の資格を取得する必要があります。現在523社(2014年3月末現在)が「SE構法登録施工店」として活躍しています。2013年10月には、CIロゴを「耐震構法SE構法」に一新し、創業以来、全棟構造計算・全棟性能保証を実施し、延15,748棟(2014年3月末実績)の構造計算を行ってまいりました。

※本文中記載の社名、及び商品名は各社の商標または登録商標です。

■ 会社概要

- 【社名】 株式会社エヌ・シー・エヌ
【設立】 1996年12月11日
【資本金】 1億円
【従業員数】 66名(構造設計一級建築士3名、一級建築士20名、二級建築士13名)
【事業内容】 ・木造システムの提供—SE構法
・建築ネットワーク事業
・建築関連サポート
【免許登録】 一級建築事務所登録 東京都知事登録 第53799号
建築業登録 国土交通大臣許可(特-22)第23620
【関連会社】 SE住宅ローンサービス株式会社
株式会社エヌ・ディ・エヌ
株式会社MUJI HOUSE(無印良品の家)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エヌ・シー・エヌ
総合企画室 松延(マツノベ)・佐塚(サツカ)まで
電話 03-6872-5637、FAX03-6872-5725
Mail: info@ncn-se.co.jp

木に金属、という安心

耐震構法
SE構法

<http://www.se-structure.com/>